

|日本語|

# BICYCLE HELMET OWNER'S MANUAL



**GIANT** *liv*

**▲ 警告!**

ヘルメットには使用期限があります。明らかに摩耗している兆候が見られた場合は、新しいヘルメットに交換してください。このヘルメットは、正しく取り付け、調整、装着されない限り、適切に保護することはできません。これらの警告・注意事項に従わなかった場合、重傷または死亡事故につながるおそれがあります。

本書を最後までよくお読みになり、安全にご活用ください。

A



正しい



間違い

B

**衝撃保護の限界**

ヘルメットを着用しても、着用者を衝撃すべてから保護することはできません。ヘルメットは、アウターシェルとライナーの一部破壊によって衝撃を吸収するように設計されています。この破壊は目には見えないことがあります。そのため、衝撃が大きい場合、ヘルメットが破損しているように見えなくても、新しいヘルメットに交換することをおすすめします。ヘルメットは、正しく装着されている場合、多くの怪我を減少させ、または保護することができます。しかし、低速における事故であっても、衝撃により重傷または死につながるおそれがあります。ヘルメットに使用される吸収材は、衝撃時に押しつぶれるよう設計されており、衝撃が吸収材を完全に押しつぶすこともあります。これが発生すると、衝撃の一部が頭部に伝わる場合があります。この力が十分大きい場合、重傷や死につながるおそれがあります。どのような事故も発生要因は多様なため、事故がいつどのように起こるかは予測できません。

**▲ 警告!**

Giant および Liv のヘルメットは、一般的な自転車走行時に頭部を怪我から保護できるように設計されています。ロッククライミング、スキー、スノーボード、スケートボード、オートバイ、またはオートバイレースや、自動車レース等のモータースポーツでの使用はできません。

**ヘルメットの頭部保護について**

頭部損傷には直接の衝撃によるものではなく、頭が前後に激しく揺れた（揺さぶられた）ことによって生じるものがあります。ヘルメットはこのタイプの負傷を防ぐようには設計されていません。

## ヘルメットの保護範囲について

ヘルメットは、首または頭部などの覆われていない部分を保護することはできません。ヘルメットが着用者の頭部にフィットしていることをご確認ください。ストラップを調節し、指が1本入る程度にきつく締めて、ヘルメットを正しい位置で装着してください。

安全に走行するために常に以下のことを心掛けてください。

- ・ 自転車に乗るときはいつでもヘルメットを装着する。
- ・ 用途に合った適正サイズのヘルメットを装着する。
- ・ 交通規則を守り、安全な走行を心掛ける。
- ・ 額を保護するためヘルメットは眉の高さで水平に装着する。
- ・ ストラップを指1本が入る程度にきつく締め、すべてのバックルをしっかりと留める。
- ・ ヘルメットを装着するたびに調整されているか確認する。
- ・ 摩耗や損傷がないか、本体とストラップを定期的に点検し、目に見える摩耗や損傷の兆候がある場合は、ただちに新しいヘルメットに交換する。

事故の後には、目に見える損傷がなくても新しいヘルメットに交換する。

- ・ ヘルメットを洗浄する際は、水と中性洗剤以外は使用しない。
- ・ ヘルメットは、直射日光・高温多湿を避けて保管する。

安全に走行するために絶対に以下のことを行わないでください。

- ・ メーカー推奨以外の余分なパーツを取り付ける。
- ・ バックルを留めずにヘルメットを装着する。
- ・ ヘルメットの下に帽子やバンド等を装着する。
- ・ オートバイまたはその他の用途に使用する。
- ・ ヘルメットを装着しているという理由だけで不要なリスクを冒す。

## ▲ 警告!

### ヘルメットの取り付け

ヘルメットを適切に装着していない場合、ヘルメットの性能が発揮されません。正しい着用を確認するには、ヘルメットを着用した状態で調整してください。フィットシステムをしっかり固定し、ヘルメットを持って、前後に動かします。ヘルメットが正しく着用できている場合は違和感がなく、視界を遮ったり、額が出たりすることはありません。このヘルメットは、正しく取り付け、装着されない限り、適切に保護することはできません。

5つの簡単な手順で安全に装着することができます。装着・調整には鏡が必要になります。

### Step 1: 正しい位置決め

額を保護するためヘルメットは眉の高さで水平に装着します。正しくヘルメットを取り付ける方法については下記 (図 A) をご参照ください。

**重要:** ヘルメットの位置調整はとても重要です。ストラップの調整がうまくいかないだけでなく、衝撃がかかった時に脱落したり、ずれる原因となりますので必ず確認してください。

## Step2: 側頭部のストラップ調節

Y字部分のアジャスターが両耳の前下方にくるように調整します。(図B)のように、ストラップが耳に掛からないように調整してください。

## 重要情報:

### ヘルメットの洗浄

ヘルメットはとてもデリケートな素材でできています。ペンキやシール等の粘着剤、洗浄液、化学物質、およびその他の溶剤を塗布することで利用者が目で確認できない場合でも、素材の劣化を招き、ヘルメットの保護機能が損なわれることがあります。石油由来の溶剤等は特に危険ですので、絶対に使用しないでください。長く安全にご使用いただくために、お手入れの際は柔らかい布かスポンジと、ぬるま湯や刺激の少ない中性洗剤などをご使用ください。

## 保管について

ご使用の後は、毎回汚れやほこりを拭き取り、直射日光や高温多湿を避けて保管してください。また、上記の「ヘルメットの洗浄」に従って洗浄された場合は、ヘルメットをしっかり乾燥させてください。また、ヘルメットの帽体は、62°C以上の高温にさらされると損傷を受けるおそれがありますのでご注意ください。損傷を受けた場合、表面がでこぼこしたり、気泡があらわれます。このようなヘルメットは処分し、絶対に着用しないでください。

## ▲ 警告!

熱または日光にさらされることでヘルメットが損傷を受けた疑いがある場合は、絶対にヘルメットを使用しないでください。

## 安全にご乗車いただくために

1. サイクリングをお楽しみいただくために、ご乗車の際は安全のために適切な注意を払って走行してください。
2. どんなに短い距離でも、ヘルメットを着用してください。
3. 目の前の自動車の左折には十分注意してください。ドライバーにはあなたが死角になっているかもしれません。
4. 明るい色の衣服を着用してください。
5. 交通規則に従ってください。
6. 夜間の自転車走行は、日中の走行よりはるかに危険です。夜間の走行には、フロント・リアライトおよびリフレクターを必ずご使用ください。お子様の夜間走行はお控えください。夜間走行用のセーフティグッズについてはお近くの販売店にご相談ください。
7. 駐車している車にご注意ください。車のドアが突然開くことがあります。
8. 自動車のドライバーに、あなたが見えるはずだと思わないようにしましょう。見えないものと考えて走行してください。

## ▲ 警告!

自転車ヘルメットは、自転車走行用のみに使用してください。ヘルメットを着用したまま遊ばないでください。

このヘルメットはサイクリング専用です。お様が登山やその他の活動に使用すると、つまずいて首が締まる危険があるので、登山や他の活動には使用しないでください。お様の自転車走行時には、必ずヘルメットを着用する必要がありますが、自転車から降りた後は、必ずヘルメットを外してあげてください。米国消費者製品安全委員会 (CPSC) は、自転車ヘルメットを装着したまま遊んでいると、公園の遊具や木々、その他の障害物などにストラップが引っかかり、首が締まってしまう「潜在的な危険性」について警告しています。

## 品質保証規定

### ■保証内容

1. お買い上げいただきました製品を、当社取扱説明書に従った通常の使用状態で、製造上、もしくは材料に起因する不具合が起きました際には、本規定に基づき無償修理（保証修理という）または無償交換をジャイアント正規販売店で新品の製品をご購入いただいたお客様にのみ、保証いたします。
2. 保証修理は部品の交換または補修などにより、お買い上げいただきましたジャイアント正規販売店を通じて行い、交換した部品は弊社の所有となります。
3. 保証修理を受ける場合、お買い上げの販売店で製品本体と購入日を証明するレシートをご提示ください。正規代理店以外（個人売買やオークションなど）での購入の商品は弊社の品質保証の対象外となります。
4. 明示されている場合を除き、こちらに記載されていない全ての保証内容は、不具合のあるパーツの、それと同等かそれ以上の価値があるとジャイアントが独自に判断するパーツへの交換のみに限らせていただきます。
5. ジャイアントは、いかなる場合においても、直接的、二次的、あるいは派生的に起こった、負傷による損害、所有物への損害、経済的な損害などを含むあらゆる損害に対し、それが契約、保証、過失、製造物責任、またその他の理論に基づくものであっても、その責任を負うことはありません。

### ■保証期間

1年

### ■保証できない事項

1. 購入日の証明（レシート）がないもの
2. 保証は本製品をお買い上げいただいた最初の方のみが受けることができます
3. 通常の使用において自然に発生した摩耗および品質の劣化
4. 想定されていない用途や環境での使用・衝突・落下ほか使用上の不注意、あるいは事故による故障・破損
5. メンテナンスおよび整備点検が不十分な場合
6. 改造、分解、または不適切な整備に該当するもの

7. 火災・地震・雪崩・公害など天変地異による故障・破損
8. レースまたはそれに類する酷使、商用あるいは一般に自転車が走行しない場所での使用
9. 製品の運送中に起こった故障・破損
10. 製品の表面の仕上げ、美観、見栄えなどに生じた損傷や劣化
11. 一度でも使用されたあとで発見された傷や塗装の不具合など。
12. 本保証書に記載されていない一切の事柄。ジャイアントはここで明記した、または明記していない保証以外の内容を、保証として行うことはありません。製品価値や特定の目的に対する適合性に関する事柄を含む、ここに明記されていない全ての保証は、ここに記載された保証の期間内のみ適用されるものとなります。
13. 購入された以外の国から保証請求をされる場合は有料となり、保証内容に制限を受ける可能性があります。

■法的責任 この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書は民法または商法の責任を保証書の範囲に制限するものではありません。

#### グローバル情報:

お近くのGIANT 販売店を検索するには、弊社WEBサイト ([www.giant-bicycles.com](http://www.giant-bicycles.com)) をご覧ください。

お近くのLiv 販売店を検索するには、弊社WEBサイト ([www.liv-cycling.com](http://www.liv-cycling.com)) をご覧ください。

All Giant and Liv helmets are tested according to international standards for bicycle helmets, both in-factory and at certified thirdparty facilities.

**The helmet complies with EU 2016/425 EN1078:2012+A1 Helmets for pedal cyclist and users of skateboards and roller skates**

**The EU declaration of Conformity can be viewed and downloaded from <https://www.giant-bicycles.com/global/manuals>**

**Tested By : ACT lab LLC  
Notified body :  
Telefication B.V. #0560  
Wilmersdorf 50  
7327 AC Apeldoorn, The Netherland**

Notified body:  
SGS United Kingdom Ltd  
Unit 202B, Worle Parkway, Weston-super-Mare,  
Somerset, BS22 6WA, United Kingdom  
Notified body No.:0120

**Giant Manufacturing Co., Ltd  
19, Shun-Farn Road, Tachia Distr., Taichung City, 43774, Taiwan R.O.C  
[www.giant-bicycles.com](http://www.giant-bicycles.com)**